NUMATA 広報ぬまた１月号

沼田町開拓120年～明るい未来へつなぐ「夢」と「希望」～

２０１５年 元気一杯の未年集合

沼田小学校の未年の皆さん（先生お二人も未年です）に表紙を飾っていただきました。本年も広報ぬまたを宜しくお願いいたします。

年頭のご挨拶

沼田町長 金平 嘉則

新年、明けましておめでとうございます。町民の皆様にとりましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃から町行政運営に対してご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、安倍内閣が自信を持って掲げたアベノミクスにより、長年苦しめられたデフレ経済からの脱却による経済成長が期待されましたが、4月からの消費税8%を実施した結果、消費需要の落ち込みが予想を上回り、GDPのマイナス成長へとつながり、平成27年10月からとしていた消費税10%への引き上げを18ヵ月間先延しするとともに、年末に向かっての突然の衆議院の解散総選挙など、大きな政治の流れに翻弄されました。

沼田町の基幹産業であります農業においては、3年連続の豊作基調から、品質において未熟米の発生などにより良質米の数量は平年を下回り、主食用米の在庫数量の増加による米価の下落も加わり、農業所得の減少が見込まれ厳しい1年となりました。

本町は、道内有数の大規模水田経営地帯として、全国的に注目されておりますが、昭和45年から続いた米の生産調整の廃止や、なかなか先の見透せないTPP交渉の動きなど、農業政策が大きく転換しようとしており、農業経営も厳しい環境が予想されます。基幹産業である農業の振興発展のため農業者並びに関係機関と連携し対策に取り組んで参ります。

町内商工業におきましては、人口の減少や高齢化、購買力の流失など厳しい環境ではありますが、誘致企業においては事業の拡大や施設の増設など明るい話題も出ております。また、心配される生活必需品の購買を支える店舗の確保につきましても、関係団体が連携し取り組んで参りたいと考えております。

高齢化の進展を踏まえ、将来の医療・福祉の体制づくりを主眼とした、農村型コンパクトエコタウン構想は、町民の方々に参加していただいたワークショップでの意見交換を経て、計画が具体化して参りました。今年は、出来るだけ早く町民の皆様に説明することが出来るよう急ピッチで素案作りに取り組んで参ります。

沼田町は開拓120年を経て、先人の築いた故郷「ぬまた」を私たち町民が一丸となって、「今住んでいる人を大切にするまちづくり」に加え「住んでみたくなるまち」へと、沼田町の魅力を高めてまいりたいと決意を新たにいたしております。町民皆様の一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。

結びに町民皆様にとって、平成27年が健康で充実した実りある一年になることを心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

沼田町議会議長 杉本 邦雄

新年明けましておめでとうございます。ご家族ご健勝で、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、世界的な地球温暖化の影響を受けている基幹産業農業が、夏の好天気に恵まれ水稲に於いては記録的な高収量を上げました。しかし、品質や価格が低迷し、更に所得保障半減や転作制度将来廃止等、農業経営者や地域経済に及ぼす影響は計り知れない状況にありますが、自助、公助、共助を生かし地域経済に貢献されることを願うところであります。

国政は突然の衆議院解散、アベノミクス是非を問う突然の選挙、経済の好循環の拡大を目指すとしているが、急激な円安が輸入物価上昇、消費税アップ等家計負担増を招き経済回復もままならず、更に地方経済は一向にアベノミクスの恩恵が無く、地方創生政策にも具体策を示して無いのは残念であります。

新たな年を迎え、安倍強権政治と言われないような、地方や国民の声が伝わる国会運営がなされるよう願っております。

地方をめぐる情勢としては、今回の地方創生は地方自治体の熱意や創意、自主性を基本とし財政支援、自治体の個性を尊重するもので、議会も住民の声を集め住民の参加を求めながら考える地域政策が求められ、農村型コンパクトエコタウン構想が認定されています。

当議会としても国政政策や町政課題を要望書や意見書にまとめ内閣や関係部局に提出し実行運動を続けてまいります。

今年も町民の付託に応えられる様、努力することを誓い挨拶といたします。

沼田町教育委員会 教育委員長 日暮 茂男

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、健やかな佳き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、町では沼田町開拓120周年の記念事業が沢山企画され、当教育委員会でもその一部を担い実施させていただきました。皆様のご参加を頂き大きな成果を収めることができましたことに深く感謝と御礼申し上げます。

さて、沼田小学校では、子どもたちが待ちに待ったグランドが完成し、緑豊かな芝生の上で運動会が出来ました。この恵まれた環境、施設を生かし運動能力・体力をつけさせたいと思います。

また、学力テストの結果から、確かな学力を身につけさせるため、子どもの家庭学習、生活習慣の定着が父母や先生に強く求められたところです。

そのために、当教育委員会は、幼・小・中学校一貫連携教育を推し進め、学校・家庭・地域の役割を具体的に示し、ご協力を頂いているところです。先生方は、子ども一人ひとりの10ケ年の成長を多角的に把握するための情報交換と交流事業に取り組んでいます。その成果の一つとして、開拓120周年記念式典の小・中学生合同の合唱のすばらしい歌声は町民に感動を与え、「沼田の未来」に光を当ててくれました。これらは、沼田中学生の「15歳の春」を笑顔で迎える根幹となることと確信しています。

さらに、当教育委員会は、各年齢層のニーズに対応すべく、諸行事の工夫改善をしているところです。どうか、町民の皆様には、町の施設の有効利用と催事に身と心を運び、健やかで心豊かな年にして頂くことを願い挨拶といたします。

沼田消防団長 渡邊 健三

あけましておめでとうございます。

町民の皆様には日頃から火災予防にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年沼田町では３件（12月10現在）の火災発生がありました。また、深川地区消防組合管内の火災発生件数も18件と前年（11件）の発生件数を上回りました。今後におきましては町民の防災意識の高揚、住宅用火災警報器の設置推進を実施し被害を最小限度に抑えるよう目指して参りたいと思います。

昨年の日本においては全国各地にて自然災害が多く発生し多数の死傷者が発生しました。台風19号による被害、広島県においては集中豪雨による土砂災害、また、御嶽山の火山噴火による被害など様々な災害が発生し、今後においても日本各地にある火山活動が活発化の傾向を強めています。

このような中で地域防災の中核となる消防団を始め、各事業所、町内会自主防火組織など総合的な地域防災力を充実させる必要があります。今後におきましても各関係機関と協力体制の再確認を行い、地域の安心安全と郷土の発展のため、一層の努力をする所存であります。

結びに、本年が災害のない平穏な年でありますことと、皆様には、ご家族とともに健やかな良い年でありますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

沼田警察署長 木村 茂典

あけましておめでとうございます。

明るい希望に満ちた平成27年の新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年、沼田警察署では関係機関・団体の方々と共同して、身近な不安の解消に向けて小学校などで児童に対する声かけ事案の対処訓練、金融機関窓口における特殊詐欺被害防止訓練、交通安全啓発活動などを実施した他、近隣警察署との合同調査による連続窃盗事件の検挙、災害警備訓練の実施など広域連携を視野に入れた警察活動を進めてまいりました。

町内での犯罪の発生、交通事故の発生はともに減少しているところで、町民の皆さんの自主的活動が数字となって表れたものと心から感謝を申し上げます

また、全国的には台風や大雨・大雪による大規模な災害、高額被害の特殊詐欺事件、飲酒運転や無謀運転による重大交通事故の発生、危険ドラッグによる事件の急増など身近な危険への不安が増大しているところです。

今年も、この傾向は続くことが予想され、このような犯罪や事故を抑止していくため、本年も町内の関係する機関や団体、近隣の警察署と連携した警察活動を進め、安心を実感できる地域づくりを進めて参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さんのご健勝とご発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

沼田弾薬支処長兼 沼田分屯地司令 有澤 武浩

新年明けましておめでとうございます。昨年は、沼田弾薬支処・分屯地創立記念行事等において、多くの方々のご協力を頂くとともに、分屯地勤務の隊員及び職員への温かいご支援を頂き、厚くお礼申し上げます。

昨年は、集中豪雨、火山活動等による災害派遣等、自衛隊の能力が試される活動が多々あり、日々の訓練の重要性が再認識される年でありました。また、国際情勢においては、イスラム国等のテロ組織が活発化するとともに、中国の海洋進出による周辺諸国との衝突等、アメリカの国力低下に伴う国際社会の不安定化が顕著になってきた1年でありました。

このような国内外情勢の変化は、新年においても継続すると思われ、地域の皆様の自衛隊に対する期待は、ますます高くなるものと認識しております。

沼田弾薬支処・分屯地におきましては、近年の環境変化に対応できるよう現態勢を保持しつつ、新たな任務にも迅速に対応できるがごとく、隊員・職員一同全力で日々の業務に取り組んでいきたいと考えております。

また、このように職務に専念するためには、沼田町の皆様のご支援、ご協力が不可欠であり、より一層の連携を図れるよう、夜高あんどん祭り等の地域振興行事には積極的に参加し、融和団結に努めようと考えております。

終わりに、新年も引き続き沼田弾薬支処・分屯地に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

輝く未来のために

沼田長生クラブと懇談会を開催 11/13

▲活発な意見交換が行われました

１１月１３日（木）、ゆめっくるで沼田町長生クラブ（野道夫会長）と町で懇談会を開催しました。

長生クラブから事前に出された１９の質問事項について意見交換を行い、相互理解を深めました。懇談会では冬を迎え、除排雪に関する質問や、現在町が検討を進めているコンパクトエコタウンに関連して地方創生に関する疑問、ほろしん温泉ほたる館や農産加工場の現状に対してなど、幅広い議題について意見交換を行いました。

長生クラブの会員からは「会議のお茶を加工場の商品にしたほうがいいのでは」「温泉の利用促進につながるいいアイデアを絞ってほしい」など積極的な意見が出されました。

ピカピカの１年生になれるかな？

幼稚園児が小学校に体験登校 11/13

▲交流を深める１年生と幼稚園児

１１月１３日（木）、小学校に幼稚園の園児２２名が体験登校しました。

今年入学した１年生１９名が遊びのコーナーを設置して、来年入学予定の園児を迎え入れました。園児たちは「小学校って楽しい」「早く小学校に登校したい」など楽しく過ごしていました。楽しく過ごした時間もあっという間に過ぎてしまい、最後は幼稚園児からお礼にプレゼントが渡され、来年の４月を楽しみに見送りました。

雪にも負けず

白菜の花が開花

旭町の宮越さん宅の前に白菜が黄色い花を咲かせていました。自宅前で咲いているの見た宮越さんは、「白菜は寒さに強いが、雪が降ってから花を咲かせるのは珍しい」と知らせてくれました。

皆さんの周りで起こった不思議な出来事など、ぜひ広報にご連絡ください。

▲雪が降る中でもきれいに花を咲かせていました

中学生が一般質問

沼田中学校３年生が子ども議会開催 11/14

１１月１４日（金）、役場３階議場において、中学校３年生の生徒２６名が５項目の質問を行いました。

中学生は５つのグループに分かれ、「少子化対策」「沼田町でのイベント増量」「観光事業」「子供たちの行事」「農業体験ツアー」について具体的な提案を含めた質問を、町長、教育長に行いました。

開催に先立って、杉本議長から「積極的に堂々と緊張せず頑張ってほしい。中学生の視点をどんどん取り入れてほしい。」と挨拶があり、武知朔矢（さくや）さんと春山竣（しゅん）さんが議長を務め議事が進められ、金平町長からは「１０年後２０年後の沼田にとって大事な時期、今回いただいた意見を別の機会にも論議していきたい。」との挨拶のあと、それぞれの質問を行いました。

▲真剣な表情の中学生

癒し＆ハンドメイド

ぬまた女性フェスタ２０１４ 11/16

▲ブレスレット作り講座の様子

１１月１６日(日)、ゆめっくるで「ぬまた女性フェスタ２０１４」（同実行委員会）が開催されました。

女性フェスタは町内の女性が中心となって活動している団体同士の交流と親睦を図り、新しい知識や情報の共有をすることで活動の幅を広げていくことを目的として例年開催しています。

会場ではかぼちゃぜんざいの無料配布コーナーや、喫茶コーナーでは歌声喫茶として大須賀ひできさんのミニコンサートや、ドリーミー♡ぐらんまの美しい歌声が会場に響きました。

また、２階の会場ではフリーマーケットが軒を並べたほか、座りヨガ体験教室など７種類の女性限定の体験コーナーが開催され、参加者の皆さんは普段体験することが出来ない各コーナーに積極的に参加していました。

皆で海を大切に

さかなクンのギョギョっとびっくり特別授業 11/20

１１月２０日（木）、沼田小学校（藤森正男校長）でタレントで東京海洋大学客員准教授のさかなクンが、海に棲む生き物や海の大切さについて特別授業を行い、小中学生や町民に楽しくお話ししました。

授業では子ども達が大きな声で「さかなク～ン!!」と呼ぶとさかなクンが「こんにちはギョギョッ」と登場。さかなクンは大きな紙に鮭や蟹の絵をかきながらそれぞれの生態や命の繋がりについて話してくれました。生徒たちから疑問に思っていたことについて質問されると、わかりやすく答えてくれました。

最後に児童を代表して６年生の矢内さんから感謝を込めて花束を贈り、さかなクンを囲んで皆で記念写真を撮りました。

▲ギョギョっという間の２時間でした

今回は丼物に挑戦!!

男の料理教室 11/21

▲指導を受けながら調理する参加者

男の料理教室が、１１月２１日（金）に、ふれあい調理室で行われました。

食生活改善協議会の主催により、料理体験の少ない男性が調理しなければならなくなった際に、慌てる事のないように、また将来的な介護予防のためにも〝食〟を通した自立支援を促そうと企画されました。

調理の前に生田管理栄養士からコンビニの弁当でも温めたり緑の野菜を取り入れるなど一工夫してほしいと話がありました。その後参加者は、「丼物に挑戦！」のテーマに沿い、食生活改善協議会会員の指導を受け、普段手にしない調理器具に悪戦苦闘しながら「３種類の丼物」の調理を進めました。

小中一貫教育に向けて

教育講演会「学校と教師を変える小中一貫教育」 11/26

▲講演を行う西川氏

今年度一貫・連携教育２年目の町では幼小中の合同授業などに取り組み、空知管内では唯一、北海道教育委員会から「小中連携、一貫教育実践事業」指定（３年間）を受け、系統だった指導計画の作成や小中の乗り入れ授業、合同授業、各種交流活動の具体的な取り組みが始まっています。

その一環として１１月２６日（水）、我が国小中一貫教育の第１人者である京都産業大学教授の西川信廣氏を講師に招き、「学校と教師を変える小中一貫教育」と題した沼田町教育講演会がゆめっくるで開催されました。

開催に先立って生沼教育長は「今後沼田町で幼小中が連携した取り組みをスムーズに行うために、保護者、地域、教師の皆さんが共通の認識を共有してほしい。」と挨拶しました。

講演で西川さんは、地域の特性を活かした沼田町の向うべき方向性、子どもたちが何を知っているのかではなく何ができるのか、地域や保護者を巻き込んで人を育てること、地域の伝統や文化を通じて子どもを見守ることなど、国レベルでの一貫教育推進に関する動きや、先進的に取り組んでいる学校を紹介しながらお話しされました。会場には幼稚園、小学校、中学校の先生や保護者、教育委員など約７０名が来場し講演会が開催されました。

沢山の本に囲まれて

図書館フェスティバル開催 11/30

１１月３０日（日）図書館フェスティバル（同実行委員会主催）がゆめっくるで開催されました。

町民から寄せられた古本が多く集まった古本市では、気に入った本を選び満足気な表情を浮かべていました。

このイベントは、図書館ボランティアや中学生のボランティア有志などにより運営され、皆に愛されるイベントとなっています。

また、沼田町開拓１２０年の記念事業として記念映像の放送や、沼田喜三郎さんの紙芝居や、人形劇、ポスターコンクール等の表彰も行われ、会場は大いに盛り上がりました。

▲沼田喜三郎さんの紙芝居

永年勤続の皆さんを表彰

沼田町商工優良従業員表彰式 11/23

１１月２３日（日）沼田町商工会主催の優良従業員表彰式が、観光情報プラザで開催され、４事業所計１１名が表彰を受けました。また、特に模範的従業員として（株）沼田開発公社の宮脇浩三さんが、沼田町長表彰を受けました。

表彰式冒頭の挨拶で吉住淳男商工会長は「国の景気対策が地方にはまだ届かない。商工会役員一同、働く皆様の環境を更に良くしていき、会社が発展するようにしていきたい。」と話しました。

最後に受賞者を代表して町長表彰を受けた宮脇さんが「身に余る光栄で仕事をする上では大変励みになる、町の発展のためつながるよう頑張りたい。」とお礼の挨拶をしました。

▲表彰を受ける宮脇さん

◆被表彰者名簿◆

●　５年以上　池田　　透　氏【教和建設（株）】山本　勝利　氏【教和建設（株）】

●１０年以上　立石　　勝　氏【教和建設（株）】矢内　政雄　氏【教和建設（株）】
　　　　　　　山田　　勉　氏【渡部建設（株）】

●１５年以上　高橋　信高　氏【教和建設（株）】佐々木　誠　氏【渡部建設（株）】

●２０年以上　田村　あけみ氏【（株）沼田開発公社】

●２５年以上　山崎　静雄　氏【渡部建設（株）】

●３０年以上　宮脇　浩三　氏【（株）沼田開発公社】

●３５年以上　澤田　信子　氏【（株）マルサン藤沢呉服店】

●沼田町長表彰　宮脇　浩三　氏【（株）沼田開発公社】

謎のキャラクターも登場？

ファミリーコンサート開催　12/6

１２月６日（土）、ゆめっくるで２回目の開催となるファミリーコンサート（沼田吹ガールズ主催）が開催されました。

沼田吹ガールズが音楽を通して、地域の親子が気軽にふれあい、交流する場を提供しようと、子育て支援センターなどの協力を得て行われました。

当日は小学校のスクールバンドも参加し、「花は咲く」や嵐のナンバー等が披露されました。

曲の間にはかわいらしいキャラクターも登場し、会場に訪れた子供たちを喜ばせていました。

▲小学校スクールバンドと沼田吹ガールズのコラボ演奏

熱戦を繰り広げました

第３０回全町ミニバレーボール大会　11/30

▲楽しみながらも熱戦が繰り広げられました

１１月３０日（日）、町民体育館で第３０回全町ミニバレーボール大会（町体育協会主催・町ミニバレーボール協会主管）が開催されました。

開会式では、長原誠会長が「スポーツを通じて体作りをしてカゼをひかないよう健康管理をして欲しい。」と挨拶し、商工青年部チームの岩村さんが元気に選手宣誓をしました。

大会には町内から一般の部６チーム、ミドルの部３チームの合わせて９チーム７８名が参加し、それぞれリーグ選で熱戦を繰り広げました。

雪の中で熟成

雪の科学館で「雪なごり」を長期熟成　12/4

▲雪が降る中作業が行われました

１２月４日(木)、雪の科学館で雪中ブランド「雪なごり」の原酒の長期熟成が始まりました。

今年の秋に収穫されたばかりの沼田産雪中米を原料として、高砂酒造の蔵元が丹精込めて醸造しました。この日は雪の科学館に４，０００ℓが運ばれ、３月中旬まで熟成されます。

雪の科学館の室温は２～５℃で、室温は８０％以上で、安定した気温の中で熟成された原酒は味の角が取れてまろやかになり飲みやすく、高い湿度は風味を飛ばさないのに最適とのこと。

熟成を終えた雪なごりは、来年４月頃から、数量限定の生貯蔵酒と通常火入れ酒の２種類として、町内の酒販組合加盟店などで販売される予定です。

１００年の歴史を感じて

沼田町土地改良区創立１００周年記念祝賀会　12/5

▲挨拶する堀田理事長

１２月５日（金）、ほろしん温泉ほたる館で沼田町土地改良区創立１００周年を祝う祝賀会が開催されました。

祝賀会で堀田理事長は「先人が苦労して切り開いた大地を守り、安心・安全な食料の供給に必要な施設を整備したい」と挨拶しました。金平町長からは「本年は開拓１２０年の節目の年、歴史の重なりを感じる。明るい農村環境に向けてご尽力いただきたい」と祝辞を述べました。

祝賀会には北竜町長や総代、役員など８５名が参加し今後の飛躍を誓いました。

かわいく・たくましい園児たち

沼田保育園でお遊戯会 12/7

１２月７日（日）、沼田保育園（土肥芳子園長）で第６１回目となるお遊戯会が開催されました。

冒頭の挨拶で土肥園長は「練習通りにはならないかもしれないけど、園児は元気に所狭しと動き回ってくれると思います」と話し、中村宗寛育友会長は「今日のお遊戯会に向けて、子どもたちは一生懸命練習してきた。総練習を見たけど、子どもの成長が実感できた」と、それぞれ子どもたちへの期待を語っていました。

園児たちは園長や育友会長の言葉に応えるかのように、歌やお遊戯、和太鼓などを元気よく精一杯に披露。カメラ片手に会場に集まった保護者からは大きな拍手が上がっていました。

▲元気一杯の園児たちでした

元気一杯の笑顔

元気１００倍教室閉講式 12/11

１２月１１日（木）、ふれあいで元気１００倍教室の閉講式が行われました。

これまでに１３回開催された１００倍教室に参加した回数に応じてポイントを付与し、その合計ポイントの表彰も行われました。閉講式に参加した金平町長からは「これからも周りの友達を誘い合って、どんどん事業に参加して健康貯金をしてください。」と挨拶しました。

今後は冬場の運動不足解消などを目的にフロアカーリング教室を開催しますのでぜひご参加ください。日程などにつきましては保健福祉課保険グループ（電話３５－２１２０）へお問い合わせください。

▲参加者皆さんで記念撮影

ふれあい Information

“予防”とは「“予”測して“防”ぐこと」

風邪予防、生活習慣予防、腰痛予防…
よく聞く‘〇〇予防’は、相手（原因）を知る（予測）ことから始まります。
正体不明では手も足も出ません。

▲H26.9 思春期健康教育〔中学３年生〕 様々な病気や感染症を学び、予防方法について話し合いました。

皆さん知っていますか？

クイズ	答　え	予防方法
携帯やネットと学力の関係は？	使用時間が長いほど学力低下する。	就寝前は控え、１日２時間以内にする。
何人に１人が生活習慣病？	男性：約２人、女性：約５人	間食やお酒、たばこ習慣を見直す。
朝食を食べないと？	エネルギー不足になり、脳細胞が働かず、学力や仕事の能率に影響する。 体のリズムが崩れ糖尿病になる。	朝食習慣がない人は、パンや牛乳、果物など、まず一口食べることから始める。 １日３食バランス良く食べる。
歯周病〔歯茎の腫れ、歯茎からの出血、口臭〕を放置すると？	歯周病菌が血液に入り、固まりやすくなるため、心筋梗塞を引き起こす。	すぐに歯科医院を受診する。虫歯がなくても定期健診が大切！

【保健福祉課健康グループ　担当：吉田】

雪かきでのチェックポイント

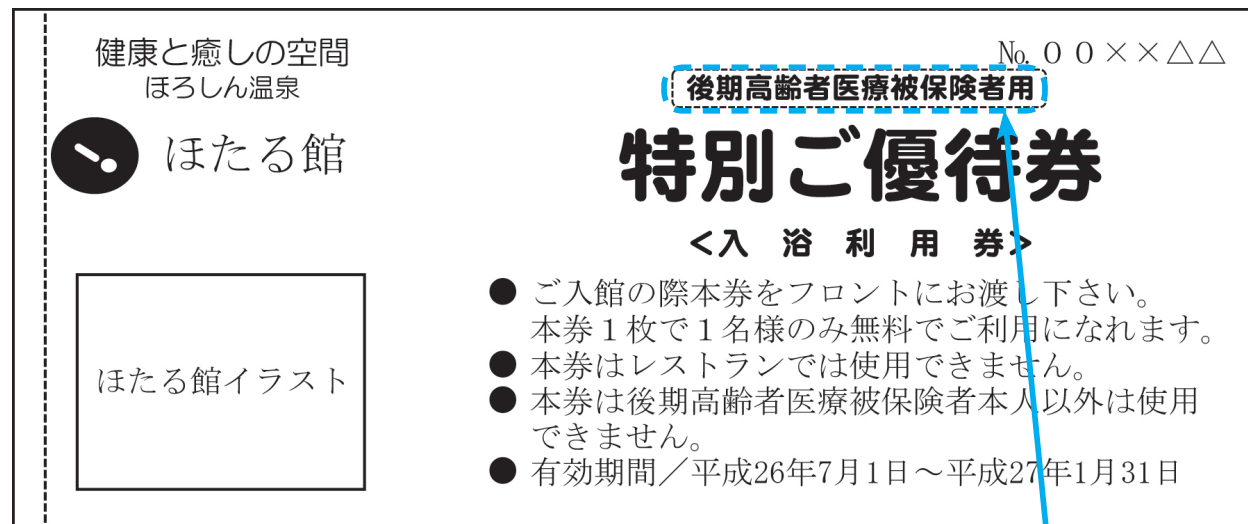
冬になると路面での転倒、除雪による膝腰の痛み、閉じこもりによる運動不足など身体のトラブルが多くなります。

- □膝をしっかり曲げ、腰は捻らず行いましょう！
- □休みながら行いましょう。
- □終わった後は整理体操をしましょう。
- □着替えと十分な休養を取りましょう。
- □準備運動を忘れずに（身体を温めてから）。
- □防寒対策！（寒さを防ぎ､汗を吸収する身支度）
- □外へ出る前にコップ１杯の水分補給を。
- □呼吸は止めない（有酸素運動）。　　　　など

雪かきの消費カロリーのめやす（３０分）
男性（６５kg）⇒２００kcal
女性（５０kg）⇒１５０kcal

いくつチェックできましたか？
１つでも多くチェックできるように心がけましょう！

【保健福祉課健康グループ　担当：松野】

後期高齢者医療制度からのお知らせです

1 医療と介護の両方を利用している世帯には負担軽減があります

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減するために高額介護合算療養費制度があります。

この制度は、同じ世帯の被保険者が、「**病院にかかったとき**」と「**介護サービスを利用したとき**」の**1年分の自己負担額の合計が表の基準額（限度額）を超えた場合**は、超えた額が支給されるものです。なお、対象と考えられる世帯へは北海道後期高齢者医療広域連合から申請書が送付されますので、印鑑、通帳を持参し保健福祉課保険グループで申請をして下さい。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが０円の場合は対象となりません。
○支給額が５００円未満の場合は支給されません。
○例：夫が介護のみ妻が医療のみで算定基準を超えた場合も対象となります。

◆自己負担限度額表【１年分の自己負担額の計算期間：８月１日～翌年７月３１日】

負担割合	区　　分		自己負担額の合計の基準額
３割	現役並み所得者		67 万円
１割	一　　般		56 万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ※１	31 万円
		区分Ⅰ※２	19 万円

※１：世帯全員が住民税非課税である方
※２：世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が０円（公的年金収入のみの場合、その受給額が８０万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方
●「現役並み所得者」の方は後期高齢者医療被保険者証に「３割」と記載されている方です。

○申請される方は、保健福祉課保険グループまでお申し出ください。
【申請に必要な物】 ①広域連合から送付される申請書　②印鑑（シャチハタ以外）③通

2 医療費通知を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、皆様の医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。次回の発行は、平成２７年３月(平成２６年７～１２月の医療費を対象)に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または沼田町役場保健福祉課保険グループへご連絡ください。(電話でのご連絡だけで手続きができます)。

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
○この通知は希望により送付するものですので、これにより何らかの申請等の手続きをしていただく様なことはありません。
※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

3 特別ご優待券の有効期限が迫っています

平成２６年６月末に後期高齢者医療保険の被保険者皆様へお配りした、特別ご優待〈入浴利用券〉の有効期限は平成２７年１月３１日までとなっておりますので、お知らせいたします。

有効期限後は使用できませんので、お早めにご利用ください。

なお、今年５月に配布された青色の町民優待券とはご利用期間が異なるため、お間違えのないようご注意してください。

※今回有効期限切れとなる券はみどり色の特別ご優待券です。

平成２７年１月３１日で利用期間が終わる券

健康と癒しの空間
ほろしん温泉
ほたる館

ほたる館イラスト

№ ００××△△

後期高齢者医療被保険者用

特別ご優待券
<入　浴　利　用　券>

● ご入館の際本券をフロントにお渡し下さい。
本券１枚で１名様のみ無料でご利用になれます。
● 本券はレストランでは使用できません。
● 本券は後期高齢者医療被保険者本人以外は使用できません。
● 有効期間／平成26年7月1日～平成27年1月31日

↑みどり色の券です　**お早目にご使用ください**

上記の券のように **後期高齢者医療被保険者用** と記載されている券が、**平成２７年１月３１日までの有効期限**となっています。

◆後期高齢者医療制度に関するお問い合わせ先◆
◆保健福祉課保険グループ　電話３５－２１２０◆

沼田警察署あんぜん広場

NumataPolice　TEL35-3110

110 番通報の適切な利用と警察相談専用電話（#9110）について
～ 警察の相談ダイヤル #9110 ～

110 番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。110 番に出た警察官が、事件・事故の内容について必要なことを質問しますので、慌てずに落ち着いて答えてください。警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを聞きますので正しく伝えてください。

携帯電話で 110 番をする場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は、通話が途切れることがありますので控えてください。また、車を運転しながらの通報は法令違反となりますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「＃ 9110」警察相談専用電話をご利用ください。「＃ 9110」が利用できない場合は、旭川方面本部 (0166-34-9110) におかけください。

降雪期の事故防止
～ 雪下ろし　始める前に　安全確認 ～

例年、屋根の雪下ろし作業中の転落や屋根からの落氷雪の下敷きになる事故が発生してるほか、暴風雪により尊い命を落とす被害も発生しています。

このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

◇雪下ろしは複数で行いましょう

屋根の雪下ろし中にハシゴや屋根から転落する事故が発生しています。作業中にハシゴを支えたり、通行人や子供の安全を確認したり、 万一の際に救助をするため、雪下ろしは複数で行うとともに、転落防止の措置を確実に講じましょう。

◇除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう

除雪中に除雪機に巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故が発生しています。除雪作業中は服装と周囲の安全を確認し、作業を中断したり、その場を離れるときは、エンジンを必ず停止しましょう。

◇気象情報に注意しましょう

暴風雪や大雪警報が発表されたときは、なるべく外出を避けましょう。

やむを得ず車で外出するときは、見通しが悪かったり、吹きだまりの発生なども予想されますので、道路状況に応じた無理のない運転に心がけましょう。

天候が急変し車が立ち往生する可能性もありますので、車に防寒着、長靴、手袋、 スコップ、牽引ロープを用意しておきましょう。

犯罪の発生状況

（平成 26 年 11 月末現在）

	空き巣	倉庫荒し	忍び込み	万引き	置引き	鉄板盗	自動車・オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品ねらい	詐欺	軽油灯油盗	その他	合計
平成 26 年	1	0	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	7
平成 25 年	0	1	1	1	1	3	1	1	2	0	0	1	2	１４

交通事故の発生状況

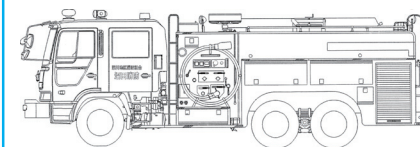
（平成２６年１１月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
平成 26 年	3	平成 26 年	５９
平成 25 年	6	平成 25 年	７５

町民が町外で第１当事者となった人身事故件数

平成 26 年	2
平成 25 年	4

（平成２６年１１月末現在）

消報

深川地区消防組合
深川消防署
沼田支署予防担当
TEL 35-2050

平成２７年沼田消防出初式の挙行について

平成２７年１月８日（木）１３時３０分から、役場庁舎前において消防職団員約１００名が集まり開催されます。号令によって職団員がきびきびと動く様子や、沼田消防団ラッパ隊の吹奏が見所です。街の中心部を職団員や、消防車両が町内を行進する“分列行進”（１４時頃）もぜひご覧下さい。

▲写真は昨年の出初式の様子です

住宅用火災警報器を確認しましょう！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるためとても危険です。定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

【確認の仕方】

①点検ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

☆正常な場合は？→正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音がなります。

★音が鳴らない場合は？→電池切れか機器本体の故障です。取扱説明書をご覧ください。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう　その油断が　火事になる』

司書のイチオシ！

『消しゴムはんこ。』

楽しかったクリスマスも過ぎるとお正月の準備が本格的になってきます。お正月といえば年賀状。毎年、どんな年賀状にしようか頭を悩ませる方もいらっしゃると思います。今年の年賀状は、消しゴムはんこで個性的なものをつくってみてはいかがでしょうか。

消しゴムはんこは、名前の通り消しゴムを削りはんこにしたものです。消しゴムとカッターさえあれば誰にでも簡単にできるのが特徴で、味のあるはんこを作ることができます。

今回紹介する本には、消しゴムはんこを作るときのコツやはんこを彫るときの注意点などが写真付きで丁寧に書いてあります。また、色々なインクも紹介されているので、紙以外のものにはんこを押したいときどのようなインクを使ったらよいのかも一目瞭然です。

年賀状以外にも手紙や包装紙、スケジュール帳に押したりなど色々な使い道がある消しゴムはんこ。この機会に、ぜひ作ってみませんか。

消しゴムはんこの本は図書館にそろっていますので、図書館に来館されたときは、ぜひ手に取ってみてください。

新刊図書

≪一般書≫

書名	著者
十津川警部七十年後の殺人	西村　京太郎
十津川警部南風の中で眠れ	西村　京太郎
物語のおわり	湊　かなえ
グリーン・グリーン	あさの　あつこ
後妻業	黒川　博行
壁と孔雀	小路　幸也
寄居虫女	櫛木　理宇
パリの家	エリザベス・ボウエン
年金の基礎知識（2015年版）	服部　営造
足の痛みを正しくとる	宇佐見　則夫
塩レモンのおいしいレシピ	川上　文代
日本の神話・伝説を歩く	吉元　昭治
地震と火山	鎌田　浩毅

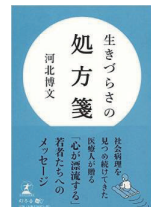
≪児童書≫

書名	著者
シンデレラとこいぬのパンプキン	エイミー・Ｓ・カースター
こぐまのクークの１２か月	かさい　まり
おえかきしりとり	新井　洋行
ほしいもマン	あきやまただし
でんしゃマン	のぶみ
マッサンとリタ	川嶋　康男

新刊図書これがおすすめ!!

『ラストレター』　さだ　まさし

聴取率０％台。深夜のラジオ番組の大改革に、入社４年目の新米アナウンサーが名乗り出る。だが、ライバル局からは意地悪され、生放送中にはトラブルが続出して…。心温まる深夜ラジオ小説。『週刊朝日』連載に加筆し単行本化。

『生きづらさの処方箋』　河北　博文

社会病理を見つめ続けてきた医療人が贈る、「心が漂流する」若者たちへのメッセージ。現代社会を少しでも前向きに生きていくために知っておいてほしい考え方をまとめる。

『アンパンマンのこもりうた』やなせたかし

アンパンマン、メロンパンナちゃんたちが大活躍！　心安らぐストーリー２０話と、アンパンマンのこもりうた４曲を収録。子どもたちが眠りにつく前に読んであげたい、アンパンマンのおはなし集。

生涯学習　ゆめっくる

沼田っ子の「よさ」引き出す一貫・連携教育 ～三つの「新たなあゆみ」～

沼田町一貫・連携教育は、幼・小・中の円滑な接続を目指し、教育振興会のサークルを中心に、合同学習や乗り入れ授業等が始まっています。沼田っ子の「よさ」を引き出す三つの「新たなあゆみ」を紹介します。

★幼稚園児が小学校へ体験登校～園児と小1、楽しく充実した時間過ごす～

１１月１３日（木）、幼稚園園児 22 名が、小学校体育館にて、１年生 19 名と楽しく充実した時間を過ごしました。１年生がこの日のために、工夫を凝らした４つのコーナーで、お兄さん、お姉さんぶりを発揮し、それぞれの役割を果たそうとする姿は、堂々とした成長ぶりでした。終わりの感想インタビューでは、「体育館の大きさぐらい楽しかった」という感想に拍手が響きました。園児から児童へお礼のメダルのプレゼントもあり、４月の入学がますます楽しみな「新たなあゆみ」でした。立案・指導された先生同士の連携プレーにも拍手！

▲各コーナーを楽しむ園児と張り切る小学１年生

★教育講演会～西川信廣先生、一貫教育の方向性と実践を熱く語る～

▲圧倒的な理念とパワーの西川先生

１１月２６日（水）、生涯学習センター「ゆめっくるホール」において、我が国の一貫教育の第一人者、京都産業大学の西川信廣先生をお迎えし、「学校と教師を変える小中一貫教育」と題し、教育講演会を行いました。その一端を紹介します。

◎９年間を通じた教育課程とは？
→小中一貫教育とは、小学校と中学校の９年間の教育課程の構造的理解を通した教師の指導力
（授業力・生徒指導力の）向上から始まる。
◎子ども像の共有は、授業の形態として具体化される。
→知識伝達型の授業がはびこるようでは状況は改善されない。
→小中一貫教育のめざすものは子ども像を共有した授業づくり
◎もはや連携はあたりまえ、腰の引けた一貫もダメ。
◎演題「学校と教師を変える一貫教育」は、学校や先生の成長が子ども達の成長に変わっていく取り組みである。
◎小中一貫教育は、学力向上、教育諸問題の減少に大きな成果を上げている。課題は、教師の側の問題が大部分。
◎求められるのは「何を知っているか」ではなく、「何ができるか」積み上げではなく、理想型をイメージした「逆向き設計の授業」が、次期学習指導要領には明記される。
～今後も西川先生にご指導をお願いして、一貫・連携教育を進めて参ります。大きな「新たなあゆみ」です。

★「小・中合同運動会」実施へ新たなあゆみ～沼田町一貫・連携教育全体会にて～

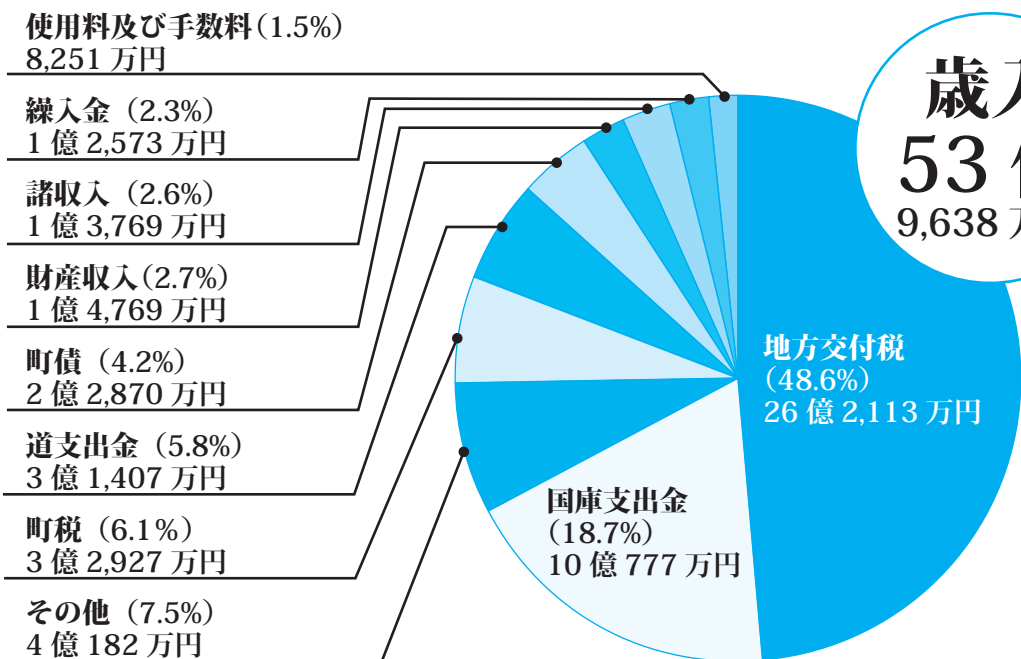
１２月５日（金）沼田町一貫・連携教育全体会にて、生沼教育長、小川教育振興会会長より、２７年度「小・中合同運動会」について示され、実施に向け新たな一歩が確認されました。今後、これまでの小学校運動会と中学校体育大会の「よさ」を継承しつつ、児童生徒の発達段階を考慮し、両校による具体的な計画段階に入ります。小・中合同運動会実施への「新たなあゆみ」です。教職員の皆様の創意工夫、保護者、町民の皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

▲幼・小・中の教職員が集う全大会

平成25年度 町の決算

まちの家計簿といえる平成25年度決算を公表します。

町民みなさんから納めていただいた税金や国、道からの補助金等がどのように使われているかをお知らせするものです。

年々、厳しくなる財政状況の中、節減に努め効率的な財政運営を行ない財源確保に最大の努力を図っていきたいと思いますので、町の行政について、皆さんの一層のご理解とご協力をお願い致します。

一般会計

一般会計の決算額は歳入が、53億9638万円、歳出52億7400万円で差し引き1億2238万円の黒字決算となりました。

町民の皆さんが納めた町税は3億2927万円で1人当り9万7648円負担したことになります。

これに対し、1人当りに使われた費用は156万405円で黒字決算とはいえ依然、自主財源に乏しくその大半を地方交付税や町債（町の借金）に頼る財源内容となっています。

町税の負担状況 人口3,372人（26年3月末）

税区分	決算額	構成比	町民一人当たり
町民税	1億5,751万円	47.8%	46,711円
固定資産税	1億3,064万円	39.7%	38,743円
軽自動車税	815万円	2.5%	2,417円
たばこ税	2,286万円	6.9%	6,779円
入湯税	1,011万円	3.1%	2,998円
合計	3億2,927万円	100%	97,648円

借入金の状況（一般会計分）

区分	平成25年度末現在高
農林水産	5,057万円
土木	6,587万円
公営住宅	6億4,530万円
公共事業等	9,803万円
過疎対策事業	13億2,172万円
一般会計出資債	2,305万円
緊急防災減債事業債	1億4,300万円
臨時財政対策債	6億4,599万円
その他	7,122万円
合計	30億6,475万円

町有財産の状況（平成25年度決算現在高）

区分	現在高
土地	5,430,391㎡
建物	108,288㎡
山林	3,554,824㎡
車輌	79台
有価証券	508万円
出資金等	3,364万円
基金（一般会計分）	27億4,876万円
備荒資金組合納付金	5億1,008万円

※備荒資金組合納付金：災害による減収補てん・災害応急復旧事業費やその他災害に伴う費用にあてるために、道内の市町村が一部事務組合を設立し積立を行っているもので、使い道が災害関連等に限定される普通納付金と、使い道に制約の無い超過納付金に分けられています。

力の不均衡をなくし、一定のサービスができるよう、国税（所得税・法人税・消費税等）として国に納められた税金のうち、一定割合の額を地方自治体に配分するものです。

用語の解説

■総務費…町の内部管理・税務・戸籍・選挙・統計などに要する経費です。

■民生費…障がい者や高齢者に対する福祉の充実、保育園運営などの経費です。

■衛生費…生活環境の保全、ごみ処理などにかかる経費です。

■農林水産業費…農業の振興に要する経費、生産基盤の整備などに要する経費です。

■商工費…企業の振興及び夜高あんどん祭りなど観光の振興などに要する経費です。

■土木費…道路維持改修、除排雪、公営住宅やパークゴルフ場などに要する経費です。

■消防費…火災の予防・消火や急病人の救助などの経費です。

■教育費…幼稚園、小中学校の教育の充実、文化･スポーツの振興などに要する経費です。

■公債費…町の事業を行うために借り入れた資金の返済に充てる経費です。

■職員費…職員給与などを支

特別会計

特定の事業に使われる経費を一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。

公営企業会計

地方公営企業とは、地方公共団体が地域住民の福祉の増進を目的として経営する企業です。

※特別会計と公営企業会計は、税・使用料・負担金・国道支出金のほか一般会計からの繰入金等で運営がなされ、効率的運用に努めています。

特別会計

会計別	歳入	歳出
養護老人ホーム	2億7,112万円	2億5,012万円
特別養護老人ホーム	3億1,669万円	3億1,598万円
高齢者グループホーム	4,213万円	3,736万円
介護保険	3億3,514万円	3億3,194万円
国民健康保険	5億3,140万円	4億6,658万円
後期高齢者	5,473万円	5,473万円
公共下水道	2億442万円	2億342万円
合計	17億5,563万円	16億6,013万円

公営企業会計

会計名	区分		決算額
水道事業会計	収益的	収入	1億2,511万円
		支出	1億2,280万円
	資本的	収入	227万円
		支出	4,310万円

平成26年度上半期 収支状況

平成26年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせ致します。限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりにこれからも一層のご理解とご協力をお願いします。

歳入

執行率 50.2%

予算額：43億4,712万円
収入済額：21億8,256万円

区分	予算額	収入済額（執行率）
地方交付税	20億5,563万円	16億2,071万円（78.8%）
町債	4億1,230万円	0円（0%）
その他	3億9,138万円	2億2,700万円（58.0%）
繰入金	3億8,309万円	0円（0%）
町税	3億2,606万円	1億5,744万円（48.3%）
道支出金	2億6,717万円	2,932万円（11.0%）
財産収入	1億5,850万円	5,217万円（32.9%）
国庫支出金	1億5,571万円	4,746万円（30.5%）
諸収入	1億1,221万円	843万円（7.5%）
使用料及び手数料	8,507万円	4,005万円（47.1%）

歳出

執行率 37.7%

予算額：43億4,712万円
支出済額：16億3,741万円

区分	予算額	支出済額（執行率）
職員費	6億2,974万円	3億210万円（48.0%）
農林水産業費	5億5,702万円	1億7,565万円（31.5%）
民生費	5億4,984万円	1億8,920万円（34.4%）
土木費	5億4,447万円	1億9,451万円（35.7%）
公債費	4億3,091万円	2億2,266万円（51.7%）
衛生費	3億9,811万円	5,214万円（13.1%）
教育費	3億8,133万円	1億8,585万円（48.7%）
総務費	3億7,774万円	1億3,253万円（35.1%）
その他	3億955万円	1億2,516万円（40.4%）
諸支出金	1億143万円	13万円（0.1%）
商工費	6,698万円	5,748万円（85.8%）

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

町税の収入状況

税区分	予算額	調定額	収入済額	収入歩合
町民税	1億4,833万円	1億5,363万円	5,296万円	34.5%
固定資産税	1億3,837万円	1億4,436万円	8,028万円	55.6%
軽自動車税	814万円	832万円	821万円	98.7%
たばこ税	2,012万円	1,112万円	1,112万円	100%
入湯税	1,110万円	487万円	487万円	100%
合計	3億2,606万円	3億2,230万円	1億5,744万円	48.8%

特別会計

会計別	予算額	収入済額	支出済額
養護老人ホーム	2億8,334万円	1億4,181万円	1億230万円
特別養護老人ホーム	3億3,994万円	1億506万円	1億4,482万円
高齢者グループホーム	4,388万円	1,888万円	1,668万円
介護保険	3億4,375万円	1億3,646万円	1億4,168万円
国民健康保険	5億4,226万円	2億2,147万円	2億46万円
後期高齢者	6,196万円	1,399万円	1,440万円
公共下水道	2億698万円	9,041万円	8,283万円
合計	18億2,211万円	7億2,808万円	7億617万円

公営企業会計

会計名	区分		予算額	執行額
水道事業会計	収益的	収入	1億6,377万円	3,842万円
		支出	1億6,377万円	4,524万円
	資本的	収入	231万円	0円
		支出	3,470万円	1,238万円

町債の借入予定

事業名	借入予定額
過疎対策事業債	1億8,600万円
北空知圏学校給食組合給食センター建設事業	1億2,960万円
認定こども園整備事業	490万円
南通線舗装改修事業	3,360万円
除雪トラック購入事業	1,790万円
公共事業等債	1,140万円
経営体育成基盤整備事業	1,140万円
緊急防災・減災事業債	7,350万円
臨時財政対策債	1億3,640万円
合計	4億730万円

沼田町の財政状況を家計にたとえたら・・・

沼田町の財政を家計にたとえた場合、年収約188万円（税収・税外収入）と親からの仕送り約205万円（地方交付税）を合算した約393万円が年額収入となり、このうち約43万円は借金の返済（公債費）に充てなければならなく、実際に可処分所得として使えるのは約350万円となります。一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約391万円を必要としており、収入でまかないきれない約41万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果平成26年度末には、ローン残高（公債残高）は約308万円、貯金残高（基金残高）は約246万円となっています。

家計に例えた場合

○1世帯年収　187万9,190円
○親からの仕送り　205万5,630円
ローン元利払（B）　43万　910円
○可処分所得【年収＋仕送り－（B）】
　350万3,910円
○家計簿　391万6,210円
不足分＝借金　41万2,300円
例：住宅リフォーム
※住宅のリフォーム等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金です。
○ローン残高予定　308万1,160円
○貯金残高予定　246万3,890円

平成26年度財政状況【一般会計】

○税収＋税外収入　18億7,919万円
○地方交付税　20億5,563万円
公債費（A）　4億3,091万円
○税収等＋地方交付税－（A）
　35億　391万円
○一般歳出　39億1,621万円
町債収入　4億1,230万円
例：庁舎耐震整備事業
※毎年必要なお金でなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。
○町債残高予定（H26年度末）30億8,116万円
○基金残高予定（H26年度末）24億6,389万円

グラフと数字で見る

財政推移

地方交付税の推移

平成25年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、26億2113万円で昨年（26億7283万円）より5170万円減少しました。

また、平成12年度が地方交付税額のピークの年（29億3441万円）であり、比較すると約89％の水準となっております。

町債（まちの借金）の推移

平成25年度末の町債(借金)残高は、30億6475万円で昨年（33億6404万円）より2億9929万円減少しました。

ピーク時だった平成13年（68億7133万円）と比較すると約38億円減少しています。

なお、平成18年度は、国営土地改良事業（沼田ダム）における公共負担分を償還するための財源として、6億2300万円を借り入れたため急増しました。

性質別経費（歳出）の推移

義務的経費は法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもので、人件費（職員給与や議員、委員の報酬など）、扶助費（生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費）、公債費（借入金の返済に要する経費）などです。

投資的経費は道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に当てられるもの、公共施設の新増設等の建設や用地取得などの資産形成に資する事業に要する経費、災害の復旧に要した経費などです。

その他、公共物の維持や補修などのその他経費です。

基金（まちの貯金）の推移

平成24年度は、沼田小学校改築事業が完了したことにより、沼田小学校改築整備基金を学校教育振興基金に振り替え、子供たちの教育の振興に役立てることを目的として基金を整備しています。

財政調整基金とは、災害復旧、その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源を積立てるための基金です。

減債基金とは、町債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる町財政の運営に資するための基金です。

町債（まちの借金）の推移

平成13年度をピークに約38億円減少

70億
65億
60億
55億
50億
45億
40億
35億
30億

年度	残高
H13年度	68億7133万円
H16年度	63億4554万円
H17年度	58億5216万円
H18年度	61億7229万円
H19年度	57億1406万円
H20年度	51億6518万円
H21年度	45億6955万円
H22年度	40億8893万円
H23年度	36億3757万円
H24年度	33億6404万円
H25年度	30億6475万円

年度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	年度末基金残高
平成16年度末	3億1,473万円	8億9,061万円	11億7,034万円	23億7,568万円
平成17年度末	3億1,507万円	9億694万円	11億8,273万円	24億474万円
平成18年度末	3億7,515万円	9億3,174万円	11億3,737万円	24億4,426万円
平成19年度末	3億1,559万円	9億4,385万円	11億3,408万円	23億9,352万円
平成20年度末	3億1,598万円	8億6,746万円	11億723万円	22億9,067万円
平成21年度末	3億1,632万円	6億8,219万円	13億5,413万円	23億5,264万円
平成22年度末	3億9,642万円	6億4,196万円	15億8,794万円	26億2,632万円
平成23年度末	3億3,478万円	6億6,898万円	18億2,420万円	28億2,796万円
平成24年度末	3億3,513万円	6億9,280万円	16億1,196万円	26億3,989万円
平成25年度末	3億7,597万円	7億1,663万円	16億5,616万円	27億4,876万円

沼田町の職員数と給与などを公表します

総　括

●人件費の状況【平成 25 年度（普通会計決算）】

歳出額	実質収支	人件費	人件費率	対前年度比
54 億 4,215 万円	1 億 4,338 万円	6 億 4,338 万円	11.8%	△ 0.3%

●職員給与費の状況状況【平成 25 年度（普通会計決算）】

職員数	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計
79 人	2 億 2,530 万円	5,435 万円	1 億 88 万円	3 億 8,053 万円

●ラスパイレス指数（一般行政職）

平成 20 年度	平成 24 年度	25 年 4 月 1 日	25 年 7 月 1 日
96.8	105（96.9）	105.6（97.4）	99.7

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を 100 とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。（　）は国家公務員の給与減額措置がない場合の参考値です。

職員数の状況

●年齢別職員構成の状況（平成２６年４月１日現在）

区　分	20 歳未満	20 歳〜23 歳	24 歳〜27 歳	28 歳〜31 歳	32 歳〜35 歳	36 歳〜39 歳	40 歳〜43 歳	44 歳〜47 歳	48 歳〜51 歳	52 歳〜55 歳	56 歳〜59 歳	60 歳以上	計
職員数	1 人	19 人	11 人	14 人	17 人	6 人	20 人	13 人	7 人	8 人	8 人	0 人	124 人

●部門別職員数の状況（平成２６年４月１日現在）

区　分	職員数		
	平成 26 年	平成 25 年	対前年比
議　会	2	2	0
総　務	２０	２１	△1
税　務	3	3	0
民　生	１６	１４	2
衛　生	8	9	△1
労　働	0	0	0
農林水産	8	8	0
商　工	6	6	0
土　木	5	5	0
教　育	１６	１６	0
水　道	1	1	0
下水道	1	1	0
その他	４０	４０	0
合　計	１２５ (158)	１２６ (158)	△1 ―

※（　）は、条例定数の合計です。その他は特別養護老人ホーム、介護保険事業、国保関係の人数です。

職員の平均給与月額・初任給等の状況

●職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成２６年４月１日現在）

平均年齢	平均給料月額	平均給与額
41.4 歳	31 万 6,100 円	38 万 2,111 円

●職員の初任給の状況（平成２６年４月１日現在）

区　分		初任給
一般行政職	大学卒	17 万 2,200 円
	高校卒	14 万 100 円

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成２６年４月１日現在）

区　分		10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満
一般行政職	大学卒	ー円	31 万 5,500 円	36 万 8,300 円
	高校卒	24 万 5,300 円	24 万 6,900 円	30 万 8,400 円

※平成 26 年 11 月 28 日給与改正により平成 26 年 4 月 1 日の給与額等が改正になっていますが、平成 26 年 4 月 1 日現在の数値は改正前の数値です。

職員手当の状況

●期末手当・勤勉手当（平成２５年度）

平均支給額	25 年度支給割合		加算措置の状況
	期末手当	勤勉手当	
121 万円	2.6 月分	1.35 月分	役職加算 5% 〜 15%

●退職手当（平成２６年４月１日現在）

勤続 20 年		勤続 25 年		勤続 35 年		最高限度額
自己都合	勧奨・定年	自己都合	勧奨・定年	自己都合	勧奨・定年	
21.62 月分	27.02 月分	30.12 月分	36.57 月分	43.70 月分	52.44 月分	52.44 月分

●特殊勤務手当（平成２５年度）

支給実績	平均支給額	手当支給職員の割合	手当の種類
127 万円	3 万 6,282 円	28.23%	1 種類

●時間外手当

区　分	支給実績	平均支給額
24 年度決算	1,828 万円	18 万 9,000 円
25 年度決算	1,899 万円	20 万円

特別職の報酬等の状況

（平成２６年４月１日現在）

区　分		給料月額・月額報酬	期末手当
給　料	町長	67 万 8,000 円（83 万円）	3.95 月分
	副町長	60 万 4,000 円（66 万 9,000 円）	
	教育長	55 万 4,000 円（59 万 4,000 円）	
報　酬	議長	26 万 1,000 円	3.95 月分
	副議長	20 万 6,000 円	
	常任委員長	18 万 8,000 円	
	議会運営委員長	18 万 8,000 円	
	議員	17 万 2,000 円	

※給料の（　）は減額措置を行う前の金額です。

3年計画で実現

僕のみつけた地球(ほし)～沼田化石物語～

１２月１３日（金）、町民会館で町民によるミュージカル「僕のみつけた地球(ほし)～沼田化石物語～」（沼田化石物語実行委員会主催）が公演されました。

沼田の歴史、文化をミュージカルという表現で振り返り、繰り返される歴史の中でその時代に生きていたアンモナイトやオウムガイ、タカハシホタテの衣装を身につけた町民がステージで軽やかに演じていました。

開演に先立ち実行委員長の清水勝之さんは「3年計画で実施して、開拓時代のイメージも取り入れた本格的なミュージカルです、最後まで楽しんでください」と挨拶しました。

交通事故死ゼロ

（平成26年12月25日現在）

９００日継続中!!

目指せ!! 1,000日

（平成２７年４月４日達成）

うぶごえ

出生児		両親の名前	月日	住所
舟橋	華(はな)ちゃん	良太さん・綾佳さん	１１月２２日	旭町西
渡辺	悠乃(ゆの)くん	忍さん・香奈さん	１１月２６日	市内４
土田	桃子(ももこ)ちゃん	翔平さん・梢さん	１２月　５日	共成

おくやみ

氏名		死亡月日	年齢	住所
三宅	ナツ子さん	１１月１２日	８１歳	旭町西

人の動き

（平成26年11月31日現在）

人口	３，３２６人	（前月比△２０人）
男性	１，５７０人	（前月比△１０人）
女性	１，７５６人	（前月比△１０人）
世帯数	１，５６２世帯	（前月比△12世帯）

■総人口増減内訳

増加・・・転入：　３人　出生：　２人

減少・・・転出：２１人　死亡：　４人

町の公式ホームページにおいて、まちの話題を随時更新していますのでいち早くご覧になることができます。
また、沼田町公式フェイスブックページも公開されていますので、是非ご覧ください。

NUMATA 広報ぬまた１月号
第585号（平成26年12月25日発行）

■発行者　北海道雨竜郡沼田町長　金平嘉則　■編集　総務財政課広報情報グループ
〒078-2202　北海道雨竜郡沼田町南1条3丁目6番53号
■TEL：0164-35-2111　■ホームページ：http://www.town.numata.hokkaido.jp/